

仙台藩の 戊辰戦争

先人たちの戦いと 維新の人物録

木村紀夫

各県史、市町村史などを丹念に読み込み、
仙台藩の戊辰戦争を詳細に辿った力作。

慰霊の現地を訪ね歩き、碑、墓誌などの全容を初めて明らかにする。
また、戊辰戦争後の名誉の復権、北海道開拓の足跡などを記した
これまでにない戊辰戦争史。

本書の内容（もくじから）

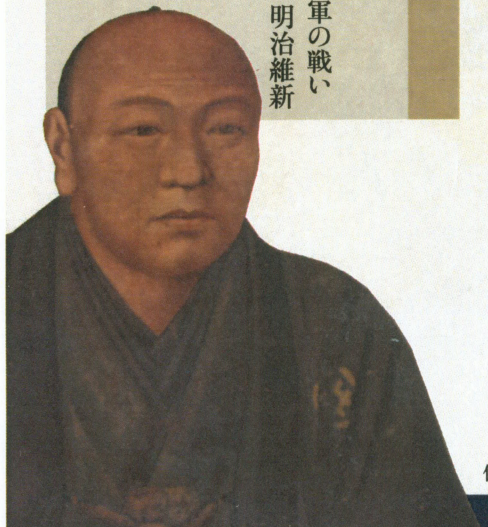
第一部 奥羽越戊辰戦争

第一章 戊辰戦争 第二章 奥羽越列藩同盟軍の戦い
第三章 戦いのあと 第四章 慰霊 第五章 明治維新

第二部 人物録

仙台藩の先人たち（二五〇名）
他藩の人々（十八名）

コラム 六〇篇



但木土佐



第十三代仙台藩主
伊達慶邦

仙台藩はなぜ戊辰戦争を戦ったのか。
仙台藩の戦いを一つ一つ洗い出し、

仙台藩側から描く戊辰戦争

戊辰戦争を戦った仙台藩の人物と戦後の郷土復興に
汗した先人たち250名の人物録を併せた力作。

戊辰戦争戦後、東北は経済的に叩き潰され、慢性的な貧困が一带を覆うようになり、工
業や経済の発展から取り残されてきた。司馬遼太郎は「明治は坂の上の雲だった」とい
うが、東北は白河以北一山百文と蔑視・差別され「坂の下の雑草」として踏み続けられ
てきた。

時代が大転換する時、国のため真剣に生きた人々は、主義主張の違いによって誰も断
罪されるべきではない。（あとがきより）

A5判530ページ

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目12-2星光堂ビル4階

南北社

宮城学院女子大学
平川新学長
推薦!

6月末発刊

¥2,778（税別）

ISBN978-4-903159-16-4

（税込3,000円）

キリトリ線

『仙台藩の戊辰戦争』 本体2778円（税別）を（ ）部申し込みます。

注文書

お名前

お電話番号

ご住所 〒